



新型コロナの影響を多様な視点から

新型コロナウイルス感染拡大に関する現状と課題について、知事が県民に聞く「地域創生オンライン知事室」が県内4地域で開催され、最上地域では「最上創生オンライン知事室」として5月15日に開催しました。

青年会議所・母親委員・芸術文化協会・学生の代表の方々が出席し、Web会議の形式で知事に現状や意見を伝えました。企業活動、芸術活動、学習等が制限され、経済的・身体的・精神的に大きな影響が出



ているとの意見のほか、外出自粛により母子で過ごす時間が増え、子供にいい影響がみられた面もある、など多様な視点からの発言がありました。

また、アフターコロナを見据え、イベントの開催方法の検討や新たな取引先とのマッチング支援などの要望が出されました。

[連携支援室 29-1238]



山形県新型コロナ対策応援金の募集

新型コロナウイルス感染症のため医療の最前線で活躍している県内の医療関係者や感染拡大により大きな影響を受けている方々などを支援するため、寄附金を募集します。

◆下記指定口座のいずれかにお振込みください。

◆問い合わせ先 8:30~17:15(平日)

金融機関	口座番号	口座名義
山形銀行県庁支店	普 3121925	山形県新型コロナ対策応援金 (ヤマガタケンシンガタコロナタイサクオウエンキン)
荘内銀行県庁前支店	普 1036406	
きらやか銀行本店営業部	普 2033500	

県 県民活動・防災ボランティア支援室
023-630-3238,2122
最上総合支庁総務課
0233-29-1209

※振込手数料については、ご負担くださいますようお願いいたします。

※詳細は山形県 HP (https://www.pref.yamagata.jp/ou/bosai/020070/korona_kifu.html) をご覧ください。 [防災安全室 29-1209]

「新型コロナからみんなを守る県民リレー」今していること、できること

新型コロナ感染による難局を県民みんなで乗り越えていくために、“あなたとあなたの大切な人を守るため「今していること、できること」”のメッセージを、職員が最上総合支庁 Twitter、県 facebook で発信しています。

これをリレー方式で各機関に繋ぎ、行動の輪を広げていきたいと考えています。リレーはどなたでも参加できます。ご協力いただける方は、メッセージを掲げて呼びかける様子を撮影し、SNSにハッシュタグ「#あなたとあなたの大切な人を守るために」をつけて投稿してください。投稿は、下記連絡先へご連絡いただければ、最上総合支庁 Twitter にて、リツイートやリンク設定し掲載させていただきます。メッセージボードは県 HP からダウンロードが可能です。皆様のご参加をお待ちしています！



■連絡先 0233-29-1265 (最上総合支庁子ども家庭支援課)

■県 HP <https://www.pref.yamagata.jp/ou/kosodatesuishin/010003/wakamonoshien/taisetunahitowomomorou.html>



県 HP

最上ツイッター



ダメ！不法投棄



県では、不法投棄防止の啓発や監視パトロール等を集中的に実施しています。今春は、新型コロナウイルス感染症予防に留意しながら市町村及び関係団体の担当職員と管内を隈なくパトロールしました。

現在、発見された廃棄物について投棄者や土地所有者の調査等を行っており、今後、廃棄物の回収作業を行います。

最上の豊かな自然風土は宝です。県では、今後も関係機関と連携して監視を強化し、不法投棄ゼロを目指してまいります！

[環境課 29-1287]

アレンジにも! 県産りんどう



「ハynes」シリーズは、園芸農業研究所で育成された、独特の枝分かれする草姿のりんどうです。「アレンジにも使える」と高評価を受けており、作付けが増加しています。「山形県りんどう生産研究会」から管内の生産者が育苗を任せられ、育った苗は研究会の会員に販売されます。約1万本の苗は県内各地で定植され、来年以降に収穫となります。

県では、今後も県産りんどうの生産を支援してまいります。



[農業技術普及課 29-1332]

もがみのさくらんぼ ご賞味あれ!

山形県を代表する果物であるさくらんぼは、最上地域でも12haほど栽培されています。今年のさくらんぼの花は、ほぼ例年並みに満開となりました。



生産者は毛ばたきで人工受粉を実施する等おいしいさくらんぼづくりに励んでいます。6月下旬頃から直売所などに並びますので、「もがみのさくらんぼ」をぜひご賞味ください。

[農業技術普及課 29-1328]

きれいな花を咲かせてね



新型コロナ感染対策が長期化する中、日常生活の変化にストレスを抱えがちになっているご家庭も多いかと思えます。このたび、最上地域みんなで子育て応援団が、子育ての悩みを気軽に話せる相談窓口をお知らせするリーフレットを作成し、花の種と一緒に、最上管内の保育園や幼稚園を通して入所児童のいる家庭に配布しました。子育て中の皆さん、子育ての悩みなどをどうぞお気軽にご相談ください。

なお、リーフレットは最上地域みんなで子育て応援団サイト「moconet (モコネット) <http://moconet.info/>」からもご覧になれます。



[子ども家庭支援課 29-1245]

おしらせ

「第5回最上小国川写真コンテスト」作品の募集

最上小国川清流未来振興機構では、最上小国川の大切さを再認識し、未来に伝える機運を醸成するため、「最上小国川写真コンテスト」を開催します。

最上小国川の魅力を撮影した写真をご応募ください!

■募集期間 5月30日～11月30日

詳しくは、最上小国川清流未来振興機構 HP (<https://seiryu-mogamiogunigawa.jp/>) をご覧ください。



[連携支援室 29-1240]

「世界禁煙デー」と「歯と口の健康週間」について

- 期間 5月29日(金)から6月5日(金)まで
- 場所 最上総合支庁1階ロビー
- 内容 パネル・ポスター展示、パンフレット設置
期間中は、たばこの害及び禁煙支援や、歯科・口腔に関するいろいろな情報が得られますので、ぜひお立ち寄りください。



県は受動喫煙対策を推進しています。4/1から例外を除きほとんどの施設や店舗等で原則屋内禁煙になります。



[地域保健福祉課 29-1267]

ヒナを拾わないで!

春から初夏にかけては野鳥たちの子育ての時期です。この季節、ヒナが地面に落ちていることがあります。でも、ヒナを拾わないで、そのままにしておいてください。

地面で鳴いているヒナの近くには親鳥がおり、ヒナの世話を続けようとしています。人の手で育てることは大変困難なことであり、たとえ育っても親鳥から引き離してしまうと、飛び方や何が危険なものかなどを教われず、結局、自然の中で自立していきません。また、野鳥を飼うことは法律で禁じられています。落ちているヒナを見つけた場合はそのままにするか、どうしてもそのままにできない状況のときは、枝にとまらせて見守ってください。



[環境課 29-1285]

▶発行日 令和2年6月1日

▶発行元 山形県最上総合支庁総務企画部総務課総合案内窓口

▶電話 0233-29-1360 ▶FAX 0233-23-2605



Twitter

@shinjo_mogami



HP



モガミル
最上エコポリス
イメージキャラクター